

質問 合併支援重点道路事業上長尾バイパスの建設は梅島下から上長尾中徳橋付近まで計画されており現在長尾川橋の下部工建設が行われておりますが、所横まで完全整備が予定されているが、バイパス全体計画の今後の見通し

**問 上長尾バイパスの見通し
周辺整備は**



高畠稚一議員

成は、JA茶業センターを中心とした地域、地場産業活性化の大きな条件の一つになつてみると考えるが周辺の整備・利用計画を今後行つて行くのか。

町長 今後は水門移設工事等に費用が掛かるが、堤体の道路を併用するため工事は円滑に進行する予定で、現在県との折衝中である。この事業を進めるため、交通安全事業総合補助制度があり、市街地等において交通安全への対策から地域単位での面的及び集中的に行われる事業について、国が地方公共団体に対し補助する制度がある。

今後はバイパス工事を進めるため町としてもこの地域全体の整備を考えそれに基づき要望していく。

く。

梅高区民広場の整備は護岸工事完成後、また道路の完成をもつて從来の機能が發揮できるよう地

提供、イベント等さまざま
な取り組みが可能であ
る。個人、団体、経済團
体等の意見を取り入れ什
組み作りを行い、民間と
町の協働の町づくりのモ
デルケースにして行きた
い。

拡大、JA茶業センターとの連携、川根茶プランの構築、それに伴う生産者への支援が必要である。今後、町の支援は、さを伝えていく。日本茶

A photograph showing a steep hillside covered in tall, green grass and several small, thin trees or saplings. The slope is rocky and uneven, with some fallen branches scattered across the ground. The background consists of a dense forest of taller trees.

A close-up photograph of a dense field of soybean plants. The plants are small and green, growing in a grid-like pattern. In the background, a person wearing a light-colored shirt and dark pants stands, providing a sense of scale to the vast crop.

**答 別メニューで要望
住民と共に有効利用**



ト長尾バイパス

丁東開始多寫些

問 茶業への町の取り組みは

答 消費拡大と農家支援

インストラクターの中に多くの川根茶ファンの構築を推進し、口コミによる川根茶の消費拡大を図つていく。

グリーンティー・ツーリズムを実施し、産地そこのもののファンも増やしていく。21年度お茶の集出荷に対して農協・茶業振興協議会のメンバーと協議をしていく。生産者には消費者の要望に答えられる良質のお茶を作つていくこと、農協に関してもは消費拡大を行政と共に考えていく。

茶業に対する支援は国、県と町単独の部分があり、町の部分がかなりの部分を占めているが、行政として地域振興、農業振興のため理念を持つて支援をして行く。

うことは大変重要なことである。品評会を通して良質のお茶を作るノウハウを学び生かしていくことが茶業振興にも結びついて行く。摘採時のお茶の摘みさんの確保等、精神的金銭的な面を含めて支援をして行く。

A photograph showing a person from behind, wearing a light-colored, possibly white, long-sleeved shirt and dark trousers. They are standing in a dense, low-growing field of green plants. In the background, there is a steep hillside covered with tall, thin trees, likely birches, with some utility poles and wires visible across the top of the slope.